



## 平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年1月24日

上場取引所 大

上場会社名 日本電産リード株式会社  
 コード番号 6833 URL <http://www.nidec-read.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長  
 四半期報告書提出予定日 平成24年2月10日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有

(氏名) 戒田理夫  
 (氏名) 松浦正明

TEL 075-315-8001

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	7,238	△24.7	1,149	△36.3	1,084	△37.0	680	△40.3
23年3月期第3四半期	9,618	125.1	1,804	289.9	1,722	242.0	1,140	259.6

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 569百万円 (△46.1%) 23年3月期第3四半期 1,057百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	48.62	—
23年3月期第3四半期	81.44	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第3四半期	11,230	8,863	77.3
23年3月期	12,996	8,776	66.4

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 8,684百万円 23年3月期 8,623百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	20.00	—	15.00	35.00
24年3月期	—	15.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成22年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を実施しております。平成23年3月期の第2四半期末配当額20円については、株式分割前のものであり株式分割後の10円に相当いたします。従って、株式分割前から1株所有している場合の年間配当額は、株式分割後換算で25円相当となります。平成24年3月期(予想)の年間配当額30円は株式分割後換算であり、平成23年3月期の年間配当額と比較し5円の増配となります。

### 3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,000	△29.6	1,500	△38.4	1,400	△41.3	900	△42.1	64.29

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

平成23年4月25日の「平成23年3月期決算短信」で公表いたしました通期業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日(平成24年1月24日)別途公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

#### 4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 有
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合に該当します。詳細は、添付資料3ページ【サマリー情報(その他)に関する情報】をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年3月期3Q	14,000,000 株	23年3月期	14,000,000 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

24年3月期3Q	483 株	23年3月期	463 株
----------	-------	--------	-------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期3Q	13,999,521 株	23年3月期3Q	13,999,615 株
----------	--------------	----------	--------------

#### ※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ【(3)連結業績予想に関する定性的情報】をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法について)

決算補足資料は平成24年1月24日(火)に、当社ホームページに掲載いたします。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項 .....	3
会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	8
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	8
(4) セグメント情報等 .....	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	9
(6) 重要な後発事象 .....	9
4. 四半期連結決算概要 .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間における日本経済の情勢は、東日本大震災後の影響による厳しい状況から回復しつつあるものの、タイの洪水被害により主要製造業において工場の操業停止が相次ぐ等サプライチェーンの混乱が多方面に拡がり、消費市場にも悪影響を与えております。加えて、欧州債務危機に発する世界的な景気減速懸念や円高の定着により、先行きは依然として不透明な状況が継続しております。

このような状況のもと、半導体パッケージ基板やプリント基板向けの検査装置市場におきましては、中国や韓国等のアジア地域において堅調に推移していたスマートフォン・タブレットPCに牽引される設備投資は、消費減速の警戒感からプリント基板メーカ各社が慎重な姿勢に転じており、昨年後半にその動きは顕著なものとなりました。また、日本国内の設備投資需要も震災後に悪化したまま調整局面に入っており、タッチパネルやLED向けといった新市場向け検査装置の受注が拡大したものの、その影響を完全にカバーするにはいたりませんでした。

この間当社グループは、ハイエンド市場だけでなくミドルレンジやローエンドのプリント基板検査の市場開拓を積極的に推し進めるべく、新たな装置と治具の開発に注力した他、タッチパネル向け検査装置の受注拡大に注力しており、これらの成果が第4四半期連結会計期間から出てくるものと見込んでおります。また、成長市場と位置づける半導体検査向けのプローブ（検査針）開発は、一部顧客向けに量産認定を獲得したことから、更なる顧客開拓と生産ラインの増強に取り組んで参ります。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は前期比24.7%減の7,238百万円、営業利益は同36.3%減の1,149百万円、経常利益は同37.0%減の1,084百万円、四半期純利益は同40.3%減の680百万円と減収減益となりました。

当第3四半期連結累計期間のセグメント業績は、次のとおりであります。

なお、当社グループの事業は、主に半導体パッケージ基板やプリント基板等の電子回路部品の品質判定を行う検査装置の製造販売を事業内容とする単一事業であり、各グループ会社をそれぞれ独立した経営単位として、包括的な戦略を立案し、事業活動を各所在地において展開しております。従って、当社は、製造販売体制を基礎とした所在地別のセグメントから構成されており、「日本」、「台湾」、「韓国」、「中国」、「タイ」の各グループ会社の所在地を報告セグメントとしております。

セグメント	売上高 (百万円)	対前年増減率 (%)	セグメント利益 (百万円)	対前年増減率 (%)
日本	6,337	△27.2	399	△67.7
台湾	933	△6.2	197	△42.1
韓国	1,299	149.8	307	202.2
中国	1,689	184.3	275	107.4
タイ	188	—	10	—

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間末の総資産は11,230百万円となり、前連結会計年度末と比較して1,766百万円の減少となりました。流動資産は1,858百万円減少し8,989百万円となり、主に現預金が420百万円減少、棚卸資産が571百万円増加、受取手形及び売掛金が1,559百万円減少し、預け金が252百万円減少したことにより。固定資産は92百万円増加し2,240百万円となり、主に有形固定資産が192百万円増加、時価評価による投資有価証券が50百万円増加しており、また、タイ日本電産リード(株)を連結の範囲に含めたことにより154百万円減少したことにより。

一方、負債合計につきましては、2,367百万円となり、前連結会計年度末に比べて1,852百万円の減少となりました。支払手形及び買掛金が1,067百万円、賞与引当金が147百万円、未払法人税等が554百万円減少したこと等により。

純資産につきましては8,863百万円となりました。配当金支払が419百万円、有価証券評価差額金が38百万円増加、為替換算調整勘定が178百万円減少し、四半期純利益を680百万円計上し、連結の範囲の変更に伴い利益剰余金が増加したこと等により。この結果、自己資本比率は、前連結会計年度末の66.4%から77.3%となりました。

## (3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成23年4月25日に「平成23年3月期決算短信」で公表いたしました業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日（平成24年1月24日）別途公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. サマリー情報（その他）に関する事項

会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（有形固定資産(リース資産を除く)の減価償却方法の変更)

当社、当社の国内連結子会社及び一部の在外連結子会社においては、急激な技術の変化により早期に設備の交換が行われることに鑑み主に定率法を採用しておりましたが、第1四半期連結会計期間より定額法に統一いたしました。

これは、当社グループの収益性の抜本的な改革に取り組む中、在外連結子会社へ生産をシフトすることで生産体制の強化を推進し、従来に増して安定的な利益確保体制が整備されました。そうした取り組みの結果、従来主に定率法を採用してきた国内の有形固定資産及び一部在外連結子会社に関してもその経済的便益、すなわち将来キャッシュ・フロー生産能力の減少パターンが安定的に推移するパターンに変化したものと考え、定額法がより将来の経済的便益の消費パターンを反映する方法であると判断するにいたしました。

この変更に伴い、従来の方と比べて、当第3四半期連結累計期間の減価償却費は40,398千円減少し、営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ40,398千円増加しております。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,912,766	1,492,618
受取手形及び売掛金	5,323,256	3,763,451
商品及び製品	471,497	523,418
仕掛品	1,043,059	1,355,476
原材料及び貯蔵品	1,147,936	1,355,058
繰延税金資産	172,895	50,463
預け金	383,908	131,094
その他	405,488	327,825
貸倒引当金	△12,965	△9,861
流動資産合計	10,847,842	8,989,546
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	180,859	196,508
減価償却累計額	△118,106	△128,076
建物及び構築物(純額)	62,753	68,432
機械装置及び運搬具	889,124	1,226,374
減価償却累計額	△400,739	△458,877
機械装置及び運搬具(純額)	488,385	767,496
工具、器具及び備品	373,502	401,698
減価償却累計額	△279,508	△300,481
工具、器具及び備品(純額)	93,993	101,217
リース資産	597,149	548,136
減価償却累計額	△286,622	△310,573
リース資産(純額)	310,527	237,563
建設仮勘定	132,525	105,892
有形固定資産合計	1,088,184	1,280,601
無形固定資産		
のれん	74,750	57,070
ソフトウェア	44,369	50,570
リース資産	1,677	305
電話加入権	1,612	1,612
ソフトウェア仮勘定	—	31,690
無形固定資産合計	122,409	141,249
投資その他の資産		
投資有価証券	706,961	757,451
関係会社株式	84,140	—
繰延税金資産	26,555	8,754
その他	120,439	52,571
貸倒引当金	△263	—
投資その他の資産合計	937,833	818,777
固定資産合計	2,148,428	2,240,629
資産合計	12,996,270	11,230,176

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,519,622	1,452,122
リース債務	103,842	87,360
未払法人税等	628,256	73,802
賞与引当金	206,925	58,937
製品保証引当金	18,000	6,000
その他	297,356	294,870
流動負債合計	3,774,002	1,973,094
固定負債		
リース債務	214,137	155,410
退職給付引当金	194,176	202,765
その他	37,727	35,829
固定負債合計	446,041	394,005
負債合計	4,220,043	2,367,100
純資産の部		
株主資本		
資本金	938,000	938,000
資本剰余金	1,163,000	1,163,000
利益剰余金	6,665,634	6,866,537
自己株式	△312	△337
株主資本合計	8,766,321	8,967,200
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	103,188	142,033
為替換算調整勘定	△246,140	△424,501
その他の包括利益累計額合計	△142,952	△282,467
少数株主持分	152,858	178,342
純資産合計	8,776,227	8,863,075
負債純資産合計	12,996,270	11,230,176

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
売上高	9,618,674	7,238,431
売上原価	6,326,802	4,489,834
売上総利益	3,291,871	2,748,596
販売費及び一般管理費	1,487,189	1,599,252
営業利益	1,804,682	1,149,343
営業外収益		
受取利息	10,840	7,532
受取配当金	7,436	9,125
受取保険金	—	5,490
補助金収入	6,300	—
貸倒引当金戻入額	—	3,729
その他	5,792	2,776
営業外収益合計	30,368	28,655
営業外費用		
支払利息	4,999	4,083
為替差損	106,876	89,191
その他	280	43
営業外費用合計	112,155	93,318
経常利益	1,722,895	1,084,680
特別利益		
固定資産売却益	4,646	364
特別利益合計	4,646	364
特別損失		
固定資産処分損	454	3,440
投資有価証券評価損	—	1,257
退職給付制度終了損	7,258	—
特別損失合計	7,713	4,697
税金等調整前四半期純利益	1,719,828	1,080,347
法人税、住民税及び事業税	488,356	216,429
法人税等調整額	74,433	135,516
法人税等合計	562,790	351,946
少数株主損益調整前四半期純利益	1,157,038	728,400
少数株主利益	16,922	47,706
四半期純利益	1,140,115	680,694



(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,157,038	728,400
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	25,357	38,845
為替換算調整勘定	△124,877	△197,519
その他の包括利益合計	△99,520	△158,674
四半期包括利益	1,057,517	569,726
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,058,634	541,180
少数株主に係る四半期包括利益	△1,116	28,546

- (3) 継続企業の前提に関する注記  
該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

I 前第3四半期連結累計期間(自平成22年4月1日至平成22年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他	合計
	日本	台湾	韓国	中国	計		
売上高							
外部顧客への売上高	8,054,852	690,371	357,180	516,269	9,618,674	—	9,618,674
セグメント間の内部 売上高又は振替高	655,375	305,314	163,167	77,837	1,201,695	—	1,201,695
計	8,710,228	995,686	520,347	594,107	10,820,369	—	10,820,369
セグメント利益	1,234,466	341,833	101,643	132,775	1,810,719	—	1,810,719

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,810,719
「その他」の区分の利益	—
セグメント間取引消去	△2,769
のれんの償却額	△3,267
四半期連結損益計算書の営業利益	1,804,682

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					合計
	日本	台湾	韓国	中国	タイ	
売上高						
外部顧客への売上高	4,988,746	597,494	1,023,034	551,364	77,791	7,238,431
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,348,340	336,486	276,626	1,137,964	110,865	3,210,282
計	6,337,086	933,980	1,299,660	1,689,328	188,657	10,448,713
セグメント利益	399,279	197,844	307,130	275,323	10,039	1,189,617

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,189,617
セグメント間取引消去	△21,475
のれんの償却額	△18,799
四半期連結損益計算書の営業利益	1,149,343

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

「会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」に記載のとおり、従来当社、当社の国内連結子会社及び一部の在外連結子会社については減価償却方法に定率法を採用しておりましたが、定額法がより将来の経済的便益の消費パターンを反映する方法であると判断し、第1四半期連結会計期間より定額法に統一いたしました。この変更に伴い、従来の方法に比べて、当第3四半期連結累計期間の「日本」セグメントのセグメント利益が37,752千円、「韓国」セグメントのセグメント利益が2,645千円それぞれ増加しております。

4. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
該当事項はありません。

(追加情報)

前連結会計年度末から連結の範囲に含めました日本電産理徳機器装置（浙江）有限公司及び榊ルス・コムは、それぞれ所在地である「中国」及び「日本」のセグメントに含まれております。また第1四半期連結会計期間よりタイ日本電産リード(株)を連結の範囲に含めたため、セグメント区分に所在地である「タイ」を追加しております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記  
該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象  
該当事項はありません。

## 4. 四半期連結決算概要

平成24年1月24日  
日本電産リード株式会社

## 平成24年3月期(第21期) 第3四半期連結決算概要

## 1. 連結業績の状況

(百万円未満切捨て)

	当第3四半期 (累計) 自平成23年4月1日 至平成23年12月31日	対前年 同期 増減率	前第3四半期 (累計) 自平成22年4月1日 至平成22年12月31日	当第3四半期	対前年 同期 増減率	前第3四半期
	百万円	%	百万円	百万円	%	百万円
売上高	7,238	▲24.7	9,618	1,409	▲58.7	3,417
営業利益	1,149 (15.9%)	▲36.3	1,804 (18.8%)	103 (7.4%)	▲82.7	600 (17.6%)
経常利益	1,084 (15.0%)	▲37.0	1,722 (17.9%)	135 (9.6%)	▲77.1	589 (17.2%)
四半期純利益	680 (9.4%)	▲40.3	1,140 (11.9%)	43 (3.1%)	▲89.4	407 (11.9%)
1株当たり 四半期純利益	円 銭 48.62		円 銭 81.44	円 銭 3.09		円 銭 29.12
潜在株調整後 1株当たり四半期純利益	—		—	—		—

※ ( ) 内は、対売上高比率

## 2. 連結財政状態

	当第3四半期末	前第3四半期末	前年度末
	百万円	百万円	百万円
総資産	11,230	13,397	12,996
純資産	8,863	8,422	8,776
自己資本比率	% 77.3	% 62.0	% 66.4
1株当たり 純資産	円 銭 620.36	円 銭 593.27	円 銭 615.98

## 3. 配当の状況

	第2四半期末	期 末	合 計
	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	20.00	15.00	35.00
24年3月期	15.00		
24年3月期(予想)	—	15.00	30.00

※ 平成22年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を実施しております。平成23年3月期の第2四半期末配当額20円については、株式分割前のものであり株式分割後の10円に相当いたします。従って、株式分割前から1株所有している場合の年間配当額は、株式分割後換算で25円相当となります。平成24年3月期(予想)の年間配当額30円は株式分割後換算であり、平成23年3月期の年間配当額と比較し5円の増配となります。

## 4. 連結範囲及び持分法の適用に関する事項

連結子会社数 6社 持分法適用会社数 1社

&lt;前期末(平成23年3月)比の異動状況&gt;

連結 (新規) 1社 (除外) 1社 持分法 (新規) 1社 (除外) 1社

&lt;前年同期末(平成22年12月)比の異動状況&gt;

連結 (新規) 3社 (除外) 1社 持分法 (新規) 1社 (除外) 1社